

16の一步!! 進み続ける 議会

議会改革、その第1歩は議員間での丁寧な話し合いから。そうして始まった意見交換会も5回を重ねた。

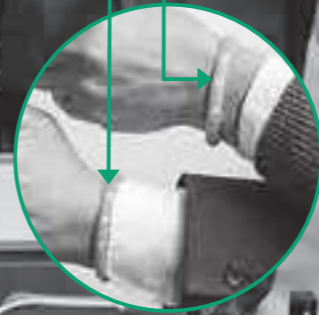
小グループでの活発な議論、全体での集約や方向性の確認。
今回もそうした中から、変わりつつある議会を、皆さんにお伝えする。



活発化する委員会の活動

認知症が5人に1人の時代へ。その対策が急務に。まずは議員が認知症への正しい理解と、支える側の一人として「厚生文教常任委員会」が、認知症サポーター養成講座を開催。全議員が自主的に参加した。

各常任委員会の活発化は「議会改革の柱」になってきている。



養成講座修了の証
オレンジリング

地区懇談会の実施へ

議長から議会運営委員会に諮問

議員全員での意見交換会から「信頼される議会を実現するためには」が最大のテーマとなり、そのためには「町民の意見を聴く場を、議会として設ける」ことが重要となった。

仮称「地区懇談会の実現」に向け、議長が議会運営委員会に諮問を予定している。



具体的な内容を議論



町民と議会が直接顔を合わせて意見交換をすることは、ネット社会の今だからこそとても大切ですね。

島崎博さん（下横田）



地域の活性化や課題解決のため、地区懇談会は必要だと考えます。

笠原康男さん（笠原）

予定される諮問の内容

- ①「地区懇談会」の目的
- ② 実施計画
- ③ 住民への事前調査
- ④ 会場・実施回数・規模
- ⑤ 運営方法
- ⑥ 実施後の取組

議長諮問①～⑥について議論をまとめ、答申として議長に提出する。

避難訓練



たなかたつお
田中立男議員
が町に問う!

東中の「訓練」の経緯は

答弁 令和5年1月に依頼し11月に中止を決定しました

Q 「弾道ミサイル想定住民避難訓練」は。

A 防災地域支援課長 過去に弾道ミサイルの避難訓練を実施した経験はなく、万が一の場合に備えて避難方法を理解し、事前に対応できるようにしておくことが大切であると考え、町長、副町長、担当課長である私の3人で避難訓練を実施することにしました。

Q 中止をいつ決定し、中止した理由はなんだったのか。

A 防災地域支援課長 中止は令和5年11月9日に町長、副町長及び私とで検討し、見送りを決定しました。理由は、ウクライナに加え、イスラエル・パレスチナ情勢に関する報道を多く目にする状況になってきたため、不安感が増すことや、こうした報道が引き続く中

で生徒は受験期にもあること等を総合的に考え、実施を見送りました。

デマンドタクシー料金

Q 国の補助金対象になるシステムに切り替え、料金を据置けないか。

A 都市政策課長 国交省関東運輸局に確認したところ、補助金の活用は難しいとのことでした。



網走市立第四中学校で実施された訓練

視察研修に行ってきました!

議会広報発行特別委員会は2月15日(木)に議会報の編集・印刷に携わる(株)会議録センターで研修を行いました。



撮影のコツを学びました

広報誌に欠かせない「写真」について、主にスマホでの撮影のポイントを学びました。

これからも誌面への町民登場に力を入れていきます!

- 例えば、
- ★グリッド(補助線)を出す
 - ★なるべく近づいて撮影する
 - ★目線(カメラ)の高さを意識する
 - ★最高の笑顔を引き出す
- などなど。



議会報の表紙を飾る「折染め」体験

議会広報発行特別委員会のメンバーで初めての折染めに挑戦!

和紙の風合いを生かした議会報表紙のデザインになる折染め。6色の染料を自在に組み合わせて様々な紋様を表現。貴重な体験でした。



最高の笑顔と折染め和紙(町職員)